

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コ　　ー　　ス　　名	期　　　　　　間	定員	日数
F1-2	技能五輪国際大会参加者のための実践英会話　～基礎編～	令和8年1月19日(月)～1月20日(火)	10	2
開催会場	職業能力開発総合大学校（東京都小平市）	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修は、技能五輪国際大会に参加予定の選手・関係者を対象に、競技中のやり取りや国際交流の場面において必要となる基本的な英語表現を実践的に学び、自信を持って英語でのコミュニケーションが取れるようになることを目的とする。			
最低限 必要な知識	高校卒業程度の英会話ができること。受講者のレベルに応じて研修を行います。			
研 修 内 容	項　　　　　　目　　（　　予　　定　　）		講義	実技・演習
	1. オリエンテーションと自己紹介（ペアワーク＋発音練習） 国際大会での英語の重要性／簡単な英語で自己紹介口		0.5　H	1　　H
	2. 基本の挨拶と会話（ロールプレイ） 挨拶、感謝、依頼、謝罪などの日常英会話表現口		0.5　H	1　　H
	3. 競技中に使う英語①：インストラクションと質問（シチュエーション別演習） エキスパートへの確認や質問、説明の仕方口		0.5　H	1.5　H
	4. 競技中に使う英語②：トラブル対応と安全確認（実践的ロールプレイ） 機器トラブルの報告、安全確認のフレーズ口		0.5　H	1.5　H
	5. 交流時に使える英語①：友好・紹介・文化交流（ゲーム形式／対話練習）口 他国選手との交流表現、文化紹介・感想の述べ方		0.5　H	1　　H
	6. 交流時に使える英語②：寮生活・日常会話（ペア・グループ演習） 食事・部屋・スケジュールの確認などの実用英語口		0.5　H	1.5　H
	7. 総合演習とフィードバック 競技会場・選手宿泊施設を想定したシミュレーション		0.5　H	1　　H
			3.5　H	8.5　H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	具体的に必要となる内容に特化しています。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1		職務 2	
			職務の内容	
担当教員 (ユニット)	半田　純子　　　　　　　　菊池　拓男　　　　　　　　内田夕津　　鈴木辰一 (技能分析ユニット)　　(情報通信ユニット)　　(国際・地域支援ユニット)			外部講師
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				